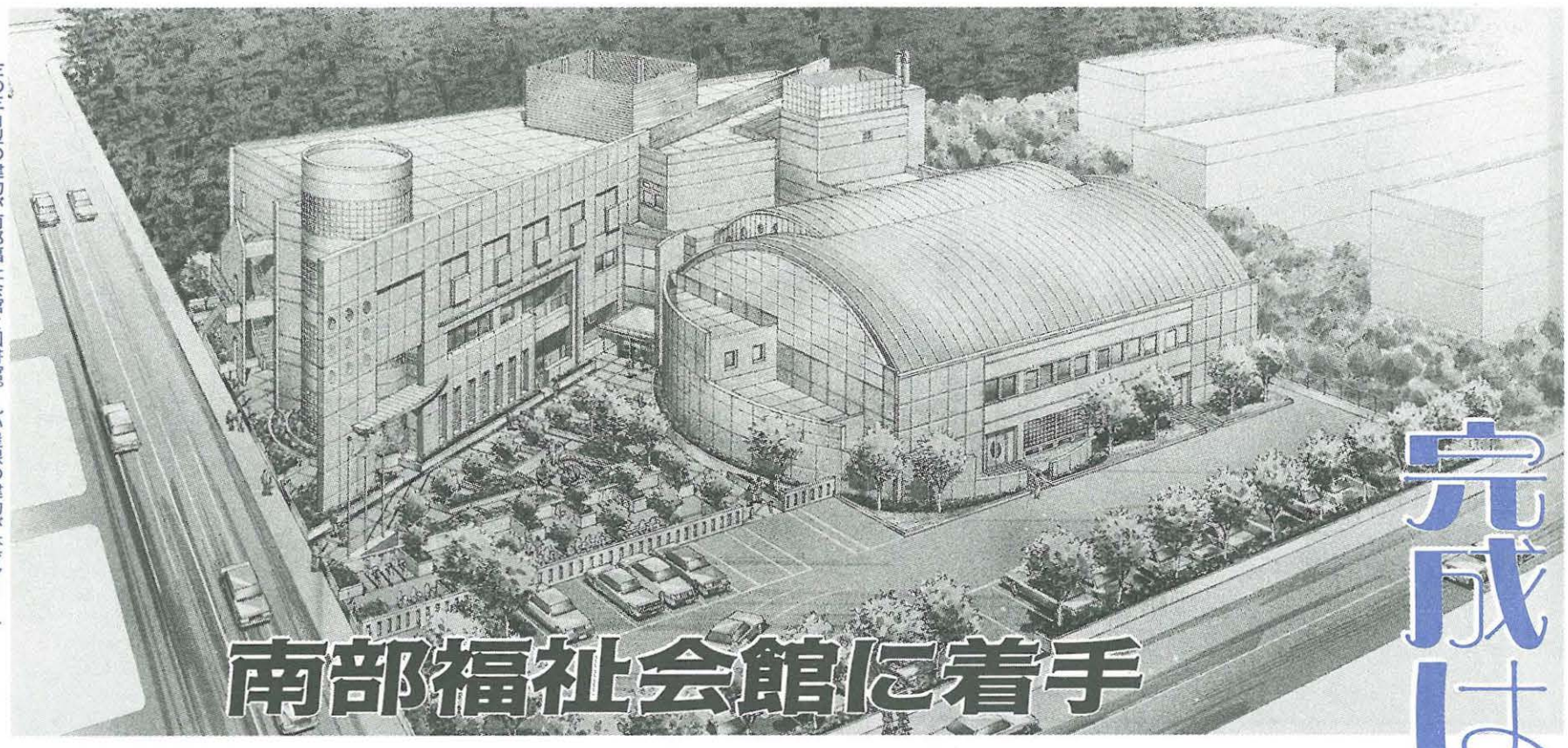
No.543 1月15日号

広報ひらつか

人口　253,851人
世帯　88,930世帯
（平成６年12月１日現在）

平成７年１月15日／毎月１日・15日発行／102,000部／神奈川県平塚市役所発行
編集・企画部広報広聴課／〒254　平塚市浅間町９番１号　電話23―1111・35―1111



左の三角型の建物が南部福祉会館と図書館。丸い屋根の建物が体育アリーナ

南部福祉会館に着手

完成は平成八年春

福祉充実の活動拠点となる南部福祉会館と、生涯学習の拠点としての図書館、体育館を併設した平塚市で初めての複合施設「南部福祉会館」を建設します。建設する場所は、ＪＲ東海道本線南側の海に近い袖ケ浜（九〇番一六四）で、地下一階地上三階建ての建物です。総工事費は約二十五億円で、完成は平成八年春の予定です。

地下一階地上三階に

複合施設である南部福祉会館は、地下一階に機能回復訓練用温水プール、地上一階にデイサービスセンターと体育アリーナ、二階に老人福祉センター、三階に図書館が建設されます。

南部福祉会館の建物は、海辺に建つマリン施設をイメージさせており、建物のラインや曲線は「湘南ひらつか七夕まつり」をイメージしています。

外装は、海や緑と調和する磁器タイルを採用し、屋根は空への溶け込みと軽やかさを取り入れて、ステンレスやアルミを用いています。

建物の内部には、各施設の共通部門であるエントランスホール、エレベーターホール、メイン階段があり、建物の中央に配置して、各施設を利用する人が混乱しないよう、分かりやすい配置にしています。メイン階段は、建物の外部の様子が分かるような演出を行っており、エントランスホールや廊下は、中庭や外部を見下ろせるようになっています。

老人福祉センター

老人福祉センターは、建物の二階部分で、お年寄りの健康増進や教養、レクリエーションなどに利用していただく施設です。中にできる集会室は、約五十六畳の和室（百七十人収容）で、舞台が付いており、カラオケや舞踊を楽しめるようになっています。浴室は五十三平方㍍で、男女別々に設置されており、浴室から松林の緑が楽しめます。このほかに、八畳と六畳の和室があり、囲碁や将棋、茶道を行う部屋があります。

一階デイサービスセンター

デイサービスセンターは一階で、浴室や厨房、食堂、日常動作訓練室があります。ここは、障害を持つお年寄りの方に、食事サービスやリハビリを行う場所で、家庭的な雰囲気づくりをするために、木製の内装材を使用して、柔らかい空間づくりをしています。食堂は、十五人以上を対象に給食を行い、日常動作訓練も行います。浴室は、重度障害を持つお年寄りのための機械浴槽を備えた特別浴室と、手すりと入浴リフトのついた一般浴室があります。厨房は食堂の給食サービスと、地域のお年寄りのために、一日六十食の給食宅配サービスができるようになっています。

機能回復訓練用温水プール

お年寄りや障害者のスイミング等に使用していただく、機能回復訓練用温水プールは、幅十㍍、長さ十五㍍のスロープ付きです。体の不自由な方のために、プール内に入水用のスロープを設置したり、プールサイドには転倒防止策もついています。このほか、水の抵抗、水圧、浮力、水温、水平姿勢を利用した機能回復訓練の設備があり、いろいろなプログラムが組めます。

四館目の図書館を

北図書館、西図書館に続いて建設する南図書館は、二階部分に事務室と対面朗読室を、三階部分に一般とこどもの閲覧室を設置します。

図書館の特徴は、若年層からの要望が多い映像情報を提供するためのＡＶブースの設置や、障害者や高齢者が利用しやすいように、エレベーターと点字ブロックを設置しています。

そして、海に近く福祉会館内ということから、お年寄り向けの図書や海に関係した資料を充実させます。

また、三階という利点を考え、本を読みながら湘南の海が一望できるように、回りの景観にも考慮されています。

地区体育館を併設

市民のみなさんが身近な場所で、ライフサイクルに応じたスポーツやレクリエーションに親しんでいただこうと、地区体育館を併設します。体育館は公民館に建設しているものとほぼ同じ規模で、床面積は六百六十平方㍍です。バスケットボールやバレーボール、バドミントン（三面）、卓球などができます。そのほかミーティング室、幼児室、更衣室などがあります。

南部福祉会館複合施設の概要

地下１階	機能回復用温水プール	474㎡
地上１階	体育アリーナ	883㎡
地上１階	デイサービスセンター	429㎡
地上２階	老人福祉センター	492㎡
地上２階	図書事務室等	259㎡
地上３階	図書室	917㎡
共用部分	ＥＶ・便所・空調等	1321㎡
延べ面積		**4777㎡**

市民豆ルポ　おじゃまタイム　21　野菜の人たち

成人式で20歳の誓いを

成人式で4560人を代表して６人の実行委員と製作した「20歳の誓い」を読む奥脇真吾さん（神大経済学部）と、高橋七重さん（聖徳大幼児教育専門学校）

奥脇さん（山下）と高橋さん（大神）

これまでの二十年間、ふと思い返してみると年月の重みに深い感慨を覚えます。その間、一人で大きくなったような感じがする時続でしょう。しかし、心を大きく持ち、少々の失敗や挫折にくじけず、若さを前面に行動したいと思います。

私たちをはぐくんでくれた郷土平塚は、二十五万市民とともに、日々更なる前進を続けています。昨年は、「ベルマーレ平塚」のＪリーグ加盟とその大躍進がどれだけ市民の心をとらえ、感動を与えたかは計りしれません。これらは、私たちにとりましても、大きな支えとなっています。私たちも負けずに、郷土平塚の進歩、発展のために、力強く精一杯努力していきたいと思います。

◇

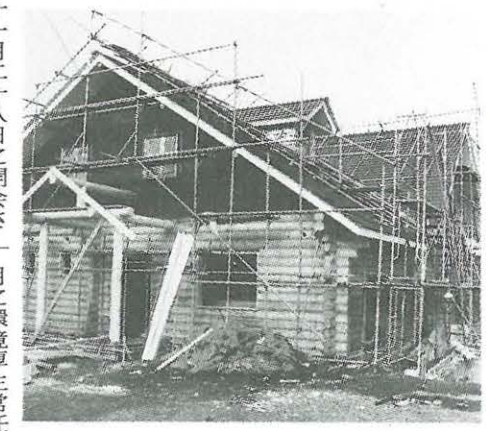
二十歳の誓いを発表する奥脇真吾さんは、今競馬をしてみたいという。まちづくりは、緑を残しながら数多くの公共施設（公園等）を作ってほしいと望む。高橋七重さんは、お酒を飲んでみたい。それに、若者が楽しく遊べる場所を作ってほしいと語った。

もありましたが、両親に毎日の身の回りの世話をしてもらったこと、病気をした時の献身的な看病、先生方の励ましの言葉、社会の人々の温かい見守りが思い出されます。社会のため、人のため、そして自分のために持てる力を十分発揮していくことはもちろんですが、人間は決して一人では生きていけないということを、心に刻み生きていきたいと思います。

二十一世紀を間近に控え、社会は国の内外を問わず大きく変ぼうしてきています。当然、行く手は困難の連

生活インフォメーション

議員定数の削減
個人情報保護条例を制定



横内、山城、みなとに続き4館目となる大野子どもの家は、4月にオープンする

十一月二十八日に開会された市議会十二月定例会は、十二月十六日審議を終え閉会された。

今議会の初日には、十一月に環境厚生常任委員会で審議された平成五年度病院決算について認定し、その後市長から提出議案について提案説明があった。二日目以降、議員からの質問を行い、審議・裁決の結果、提出された二十二議案すべて原案どおり可決された。

また、最終日には議員提案も行われ、市議会の議員定数を三十六人から三十四人に減らした。

なお、初日に提案された平成五年度決算については、先例にならい継続審査とした。

主な議案は、次のとおり。

◆平塚市議会の議員定数を減少する条例の一部改正

二十一議員から提案され定数を三十六人から三十四人に減らした。この条例は次の一般選挙から施行される。

◆平塚市個人情報保護条例

市の機関が保有する個人情報の開示、訂正等を求める個人の権利を明らかにするとともに、個人の権利利益の侵害の防止を図り、基本的人権の擁護および公正で民主的な市政の運営に寄与するため制定するもの。

◆平塚市の子どもの家の設置および管理等に関する条例の一部を改正する条例

現在建設を進めている「大野子どもの家」を今年四月に開設するにあたり、名称などを定めたもの。

補正予算は

一般会計の補正額は九億三千二百四十三万四千円で、予算規模は七百三十七億三千百四十万四千円となった。

生涯学習の講座
30日までに社会教育課へ

教育委員会では、生涯学習公開講座の受講生を募集する。対象は原則として三回とも受講できる方で、定員は先着順に百五十人。なお、第二回だけの受講生も募集する（先着七百人）。

申し込みは、はがきに住所、氏名、電話番号を記入して一月三十日（月）までに〒254平塚市豊原町二―二十一　教育委員会社会教育課（電話35―八一二三）へ。

▽第1回　「生涯学習があなたとまちをかえる」九州女子大教授　福留強さん、2月10日（金）午後2時～3時30分、美術館

▽第2回　「地域でささえる高齢社会」NHK解説委員　村田幸子さん、2月16日（木）午後2時～3時30分、中央公民館

▽第3回　「トーク&コンサート　毎日が感動！」チター演奏家　内藤敏子さん、2月25日（土）午後6時30分～8時30分、美術館

国際理解講座
1月31日まで

国連・子供の権利条約への批准を機に、「子どもの居場所と地域社会～世界の子どもが力一杯生きていくために～」と題した講座を開く。

申し込みは、一月三十一日（火）までに、はがきかファックスに住所、氏名、電話番号を記入して〒254平塚市浅間町九―一　平塚市国際交流協会（ファックス23―九四六七）へ。

▽日時　2月17日～3月7日までの火・金曜日（全6回）、午後7時～8時30分

▽会場　ひらつかスカイプラザ第1会議室（MNビル）

▽参加料　五百円（資料代）

▽定員　45人（申し込み多数の場合は抽選）

▽問い合わせ先　交流親善課（内線五九七）

生活学校大会

生活学校連絡会では、今年度のテーマ「米」についての講演と、各校の活動発表などを行う生活学校大会を開く。入場自由なので、ぜひご来場を。

▽日時　2月9日（木）午後1時15分～4時

▽場所　ひらつかスカイプラザ第2会議室（MNビル）

▽講演「食管法のその後とお米の問題」

・講師　県消費生活コンサルタント　原田和子さん

▽問い合わせ先　社会教育課（電話35―八一二三）

奨学生を募集する

教育委員会では、高等学校に進学する学生に対して奨学金制度を設けている。

支給を希望される方は、二月十五日（水）までに在籍（出身）中学校に申請を。

▽支給条件　次のいずれにも該当していること　①平塚市民である　②市内の中学校を卒業し、今年高等学校に進学する　③学資の支払いが困難である　④学業成績と品行が良い　⑤ほかの奨学金を受けていない（生活福祉資金、母子福祉資金は除く）

▽支給額　月額一万円

▽問い合わせ先　学務課学事係（内線五三二）

公共施設情報システム休み

一月二十七日（金）から二十九日（日）まで、保守点検のため公共施設情報システムによる体育館、テニスコートなどスポーツ施設の利用申し込みができなくなるのでご注意を。

問い合わせは、見附台体育館（電話31―三〇五七）、または総合公園管理事務所（電話35―二二三三）へ。

中小企業に利子補給をする

市では、中小企業の経営の安定化を図るため、融資に伴う借入利息に対して一定の補助（利子補給）を行う制度を設け、申請を受け付けている。

対象や内容などについては、お問い合わせを。

▽商業関係の方　商業観光課（内線五四八）

▽工業関係の方　工業労政課（内線五五〇）

※締め切りは1月31日（火）

入賞人権作文

全国中学生人権作文コンテスト神奈川県大会が行われた。県内四万六千九百六十一編の応募の中から入賞された市内の方は次のとおり。

・金賞　「浮浪者の人たちについて」佐々愛子（太洋中3年）

・銅賞　有泉八恵（大住中3年）、木村理恵・佐野愛（大野中3年）、古正景子（春日野中3年）、遠藤庸造（金目中3年）、金子仁美・中村容子（神田中3年）、小川由紀子（金旭中2年）、鈴木麻衣子（神明中3年）、堀口麻佑子（太洋中3年）、柴田真理子（土沢中3年）、富永洋子（浜岳中2年）、小西孝子（横内中3年）、有澤美緒（旭陵中3年）

明るい選挙の会員を募集中

明るくきれいな選挙を推進する一般有権者の集まりである平塚市明るい選挙推進協議会では、会員を募集している。

申し込みは、〒254平塚市浅間町九―一　平塚市選挙管理委員会事務局内明るい選挙推進協議会へ。

選挙標語の結果

明るい選挙推進協議会では、選挙啓発標語を募集した。応募二十点。（敬称略）

・最優秀賞　呼びかけよういつも心に　正しい選挙　亀井増子（代官町）

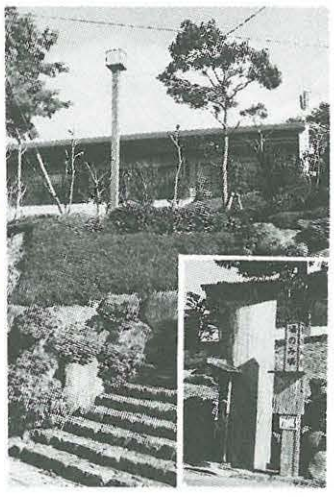
生活HOT NEWS

ひらつか天城山荘
夏休み・2月1日から受付

伊豆半島の中央部、三方を天城連山に囲まれた市民休養の郷・天城湯ケ島町にある「ひらつか天城山荘」。豊かな自然やスポーツ、温泉などを楽しめる施設としてたくさんの市民のみなさんに利用されている。

通常の利用申し込みは、六か月前の一日から電話で受け付けているが、夏休み期間中（七月二十一日～八月三十一日）は利用希望者が多いので、申し込みは往復はがきで受け付ける。

利用を希望される方は、往復はがきに住所、氏名、電話番号、人数（大人・小人）、宿泊日（○日から○泊○日間）、スポーツ施設の利用の有無を記入して、同山荘へ。なお、受け付け期間は、二月一日から三月三十一日（当日消印有効）まで。抽選結果の通知は五月上旬の予定。



▽ひらつか天城山荘

〒410―32　静岡県田方郡天城湯ケ島町上船原一一二〇―一（電話〇五五八―87―一〇五〇）

・定員　68人（一般室8室、家族室4室）

・スポーツ施設　テニスコート、ミニゴルフ場、野球場、体育館など

・宿泊料金　一般室　大人四千九百二十五円・小人四千四百五円、家族室　大人五千四百三十五円・小人四千九百二十五円（一泊二食サービス料込み）

市民相談

市民相談室（市役所）23―一一一・内線二九三

◇人権法律相談・行政相談　1月17日(火)、2月7日(火)　13時～16時

◇一般法律相談　毎週水曜日13時～16時、予約制

◇登記供託測量相談　2月10日（金）13時～16時

◇住宅相談　1月17日(火)、2月21日(火)13時～16時

◇発明考案特許相談　2月6日（月）10時～15時

◇下請取引相談　1月19日(木)、2月16日(木)13時30分～16時

◇定例年金相談　2月9日（木）10時～15時

◇消費生活相談　毎週金曜日9時～16時

◇一般市民相談　毎週月～金曜日9時～16時

青少年相談室（市民センター）34―七三一一

◇青少年相談　毎週月～金曜日9時～16時

◇悩み〝ことば〟ヤングテレホン　33―七八三〇　毎週月～金曜日9時～18時30分（土曜日は13時～18時30分）

福祉会館　33―二三三三

◇専門（法律、金融、住宅、医療）相談　2月9日(木)　13時30分～15時30分、予約制

◇生活支援相談　毎週月～金曜日8時30分～17時

◇ボランティア相談　毎週月～金曜日8時30分～17時

◇結婚相談　毎週日曜日10時～15時（第3日曜日は除く）

◇母子相談　毎週月～金曜日9時～16時

◇家庭児童相談　毎週月～金曜日9時～16時

◇婦人相談　2月9日（木）10時～15時

◇高齢者職業相談　毎週月～金曜日9時30分～16時

子ども教育相談センター（崇善小学校北側）36―六〇一一

毎週月～金曜日9時～17時（電話による相談は毎週月～土曜日9時～17時）

市県民税の申告

2月1日から受付始まる

問い合わせ先
市民税課（内線269）

市・県民税の申告の受け付けは、二月一日（水）から始まる。三月に入ると窓口が混雑するので「申告書の書き方」や「前年の控え」などを参考にして早めに申告をしていただきたい。

申告が必要な人

平成七年一月一日現在、市内にお住まいで、税務署へ所得税の確定申告をする必要がない次の人。

▽昨年中に給与・事業・農業およびそのほかの所得があった人

▽大工・左官などの日雇い賃金のあった人

▽年金や恩給などのあった人

なお、平成七年一月一日現在、市外にお住まいの人でも市内に家屋敷や店舗、事務所などを所有している人は申告が必要となる。

給与所得者で申告が必要な人

▽市・県民税が給与から天引きされず、個人で納付する人（勤務先から給与支払報告書が市に提出されている場合は不要）

▽二か所以上から給与を受けている人や、給与以外にも所得がある人で確定申告をする必要がない人

▽昨年中に退職して、その後就職していない人

▽源泉分離課税を選択している株式の配当所得のある人

▽国民健康保険被保険者となっている人

申告が不要な人

▽税務署へ確定申告する人

▽給与所得者でほかに収入がなく市・県民税が給与から天引きされている人

申告に必要なもの

▽申告書と印鑑

▽源泉徴収票か給与明細書など

▽収入経費の分かる帳簿や支払調書、領収書など

▽昨年中に支払った医療費の領収書や生命保険料の支払証明書など

保険料の控除

昨年中に病気などで多額の医療費を支払ったり、国民健康保険税や生命保険料などを支払った場合は、申告により控除される。

早めに還付申告

二月一日から所得税の還付申告を受け付ける。十六日以降は大変込み合うので申告はお早めに。

確定申告の準備を

受付は2月16日～3月15日

申告が必要な人

▽事業所得や不動産所得などのある人で、各種の所得金額の合計が扶養控除などの所得控除額を超えている人

▽給与所得のある人で

・平成六年中の給与の収入金額が一千五百万円を超える人

・給与以外の所得が二十万円を超える人

・給与を二か所以上から受けている人

問い合わせ先
平塚税務署（電話22―1400）

還付を受ける人

サラリーマンで医療費控除、住宅取得等特別控除などのある人や源泉徴収された所得税が納め過ぎの人は還付を受けるための申告ができる。

還付申告は一月から税務署で受け付けているので、早めに申告を。

申告の説明会

県・市・平塚税務署合同の申告説明会が開かれる。

▽日時　2月1日（水）午後2時～4時

▽会場　ひらつかスカイプラザ第2会議室（MNビル11階）

▽内容　所得税、消費税、事業税、住民税の申告書の書き方

無料相談開く

税理士会平塚支部では、無料申告相談を行う。

巡回申告受付

市・県民税の申告は、市役所市民ホール以外に、次の会場でも受け付ける。

▽期日・会場

・2月21日（火）神田公民館

・2月22日（水）豊田公民館

・2月23日（木）金田公民館

・2月24日（金）吉沢公民館

・2月24日（金）城島公民館

・2月28日（火）旭北公民館

・3月1日（水）金目公民館

・3月2日（木）岡崎公民館

▽時間　午前9時～11時30分（城島公民館は午後2時～4時）

税法の一部改正

地方税法の一部を改正する法律が成立し、退職所得に対する住民税の税率が改正された。これに伴い、平成七年一月一日以降に退職される方には新しい税率が適用される。事業主の方は税額計算等についてご協力を。なお、手引書をご希望の事業所は市民税課特別徴収係（内線二七三）へ。

所得税の減税

平成六年分の所得税について、次のような人は確定申告によって特別減税が適用される。

・給与収入金額が一千五百万円を超える人

・年の途中で退職し年末調整を受けなかった人や退職所得のある人など

※特別減税額は、所得税額の20％相当額（最高二百万円）が控除される。詳しくは税務署にお尋ねを

▽還付相談

・日程　2月2日（木）、3日（金）

・時間　午前9時30分～12時、午後1時～3時30分

・会場　市役所市民ホール

▽小規模事業者の相談

・日程　2月16日（木）、17日（金）、20日（月）

・時間　午前9時30分～12時、午後1時～3時30分

・会場　市役所市民ホール

償却資産の申告

市内に償却資産を所有している方は、一月一日現在の償却資産を申告していただくことになっている。一月三十一日までに申告を。

▽対象　土地・家屋を除く事業用有形資産（備品・工具・機械装置など）で、その減価償却費が所得計算上損金、または必要経費として算入されるもの。ただし、自動車税、軽自動車税が課せられている車両は除く

▽問い合わせ先　資産税課償却資産係（内線二九一）

家を壊した人

家屋を壊した場合は必ず連絡を。そのままにしておくと、引き続き課税されることがあるのでご注意を。

▽問い合わせ先　資産税課家屋係（内線二八七）

住宅用地の変更は

土地にかかる固定資産税のうち、住宅の敷地として使用されている二百平方㍍以下の宅地の課税標準額は六分の一となり、二百平方㍍を超える宅地の課税標準額は三分の一となる。次に該当する土地を所有している方は、二月一日までに申告を。

▽申告を必要とする土地

①平成6年1月2日から平成7年1月1日までに農地・山林等を転用し、または住宅用地以外の宅地から住宅用地となったもの

②前記と同じ期間に、住宅用地から非住宅用地となったもの

▽問い合わせ先　資産税課土地係（内線二八八）

特別土地保有税

▽対象　①1月1日現在、市内に一千平方㍍以上の土地、または市街化区域内に三百三十平方㍍以上の一団の土地の所有者（申告納付期限は5月31日）

②1月1日または7月1日を基準日として、基準日前1年間に合計で市内に一千平方㍍以上の土地を取得された方（申告納付期限は2月末日または8月31日）

▽問い合わせ先　資産税課土地係（内線二九〇）

道路は非課税

公衆用道路として使用されている土地の所有者は、その道路部分を分筆し、登記が完了したときに市に届け出ていただきたい。

調査のうえ要件を満たす土地に限り翌年度から非課税となる。

▽問い合わせ先　資産税課土地係（内線二八八）

文化財防火デー

妙覚寺四脚門

昭和二十四年一月二十六日、奈良県斑鳩町にある法隆寺の金堂が火災に遭い、千年以上も大切に守られてきた文化財（壁画）が焼損してしまった。この火災を教訓に、二度とこのような事件を起こさないよう一月二十六日を文化財防火デー（文化庁・消防庁）と定め、毎年全国各地で文化財防火運動が展開されている。

現在、市内には国指定重要文化財を始め数多くの文化財がある。そのため、市でも毎年この日に合わせて国、県、市指定の文化財が防火基準にあっているかの、検査を行っている。

冬は空気が乾燥し、火災が特に起きやすい時期である。私たちの文化の礎となる文化財を大切にし、災害から守るよう心掛けよう。

消火栓の近くは駐車禁止！

消火活動の基本は消火栓など消防水利の確保。ところが、その近くに乗用車などが止まっていると消火活動も遅れ、被害も増大してしまう。消防水利の近くには車を止めないようお互いに注意しよう。

1月納期の市税・手数料

◆対象税等

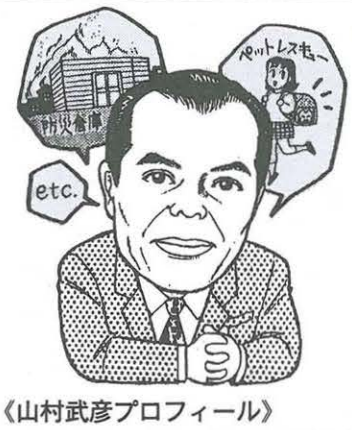
・国民健康保険税　（第8期）

・国民年金保険料　（第10期）

・清掃し尿従量手数料　（第10期）

◆納期最終日　1月31日（火）

防災講演会



日時　2月5日（日）
午前10時～12時

会場　中央公民館

演題　大地震その時どうする

講師　防災アドバイザー
山村武彦氏

※入場は自由

《山村武彦プロフィール》
昭和39年10月早稲田大学文学部を中退して「優光社」を設立。小田原本社のほか東京支社、横浜支店などがある。防災倉庫などのオリジナル商品の開発・販売。年間売上高約14億2000万円。従業員35人。

※問い合わせ　防災課（内線357）

ファミリーコンサートの開催

日時　2月3日(金)
午後6時30分開演

会場　中央公民館

演奏　神奈川フィルハーモニー管弦楽団

曲目　モーツァルト
・歌劇「フィガロの結婚」序曲
・クラリネット協奏曲イ長調K622
・交響曲第38番ニ長調「プラハ」K504

《申し込み方法》はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、「〒254平塚市追分1―20　中央公民館」へ申し込みを。はがき1人1枚、先着700人。対象は中学生以上。詳しくは中央公民館（電話34―2111）へ。

平塚市職員の給与状況

ホットHOTほっと

給与と財政状況を公表

☆…財政課（内線三五二）では、平成六年度上半期の財政状況を公表した。市の財政は、市…☆
☆…民のみなさんに納めていただいた税金を主体として、国や県の支出金、競輪事業の収益金、…☆
☆…市債（借入金）などによって運営されているが、その状況を市民のみなさんに知っていた…☆
☆…だくため毎年六月と十二月に公表しているもの。また、職員課（内線三二二）では、職員…☆
☆…の給与等の状況を公表したので併せてお知らせする。詳しくは、各担当課へお尋ねを。…☆

1．人件費（普通会計決算）

区分	住民基本台帳人口(年度末)	歳出額A	実質収支	人件費B	人件費率(B／A)
平成5年度	平成6年3月31日 249,896人	千円 79,929,037	千円 3,095,740	千円 17,509,817	% 21.9

※人件費には、特別職に支給される給料、報酬等を含む。

2．職員給与費の状況（普通会計予算）

区分	職員数A	給与費			計B	一人当たり給与費(B／A)
		給料	職員手当	期末・勤勉手当		
平成6年度	1,877人	千円 7,705,486	千円 2,752,817	千円 4,156,517	千円 14,614,820	千円 7,786

※①職員手当には、退職手当を含まない。②給与費は、当初予算に計上された額。

3．職員の平均給料月額および平均年齢の状況(平成6年4月1日現在)

区分	一般行政職		技能労務職	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
平塚市	343,977円	41.1歳	318,776円	46.6歳
国	291,258円	38.7歳	268,502円	47.8歳

4．職員の初任給の状況（平成6年4月1日現在）

区分		平塚市		国		
		決定初任給	採用2年経過給料月額	決定初任給		採用2年経過給料月額
一般行政職	大学卒	175,200円	188,400円	I種 II種	179,200円 164,900円	191,400円 178,400円
	高校卒	146,800円	161,600円	III種	134,900円	144,200円
技能労務職	22歳(甲表)	161,600円	175,200円	—		—

5．職員の経験年数別・学歴別平均給料月額状況(平成6月4月1日現在)

区分		経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大学卒	263,000円	305,300円	361,000円
	高校卒	216,300円	263,000円	322,900円
技能労務職	22歳就職	230,200円	289,100円	328,900円

※経験年数とは、卒業後直ちに採用され、引き続き勤務している場合は、採用後の年数をいう。

6．一般行政職等の級別職員数の状況（平成6年4月1日現在）

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	技労職
標準的な職務内容	主事補技師補	主事	主任	副主査	係長主査	課長補佐副主幹	課長課長代理	部長参事	技能職労務職
職員数	46人	204人	72人	103人	174人	254人	210人	71人	551人
構成比	2.7%	12.1%	4.3%	6.1%	10.3%	15.1%	12.5%	4.2%	32.7%

※平塚市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数。標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名をいう。

7．特別昇給の状況

区分		合計	一般行政職	技能労務職
平成5年度	職員数（A）	1,661人	1,105人	556人
	普通昇給期間を短縮して昇給した職員数（B）	17人	6人	11人
	比率（B)／(A)	1%	0.5%	2%

8．職員手当の状況

区分		全職種
特殊勤務手当	職員全体に占める支給対象職員の割合	69.7%
	支給対象職員1人当たり平均支給年額(5年度決算)	230,534円
	手当の種類（手当数）	36種類
	代表的な手当の名称……医師手当、清掃作業手当、現場作業手当、下水道施設作業手当、災害等出動手当	

（平成6年4月1日現在）

区分		平塚市	国
扶養手当	配偶者	16,700円	16,000円
	配偶者以外の扶養親族のうち2人まで	6,800円	5,500円
	配偶者のない職員の扶養親族のうち1人	11,200円	11,000円
	その他の扶養親族	2,000円	2,000円
住居手当		32,200円限度	27,000円限度
通勤手当		交通機関利用者実費 片道1.5km以上	45,000円限度 片道2km以上

時間外勤務手当	5年度決算	支給総額	1,231,379千円
		職員1人当たり平均支給年額	481千円

ウォッチングひらつか

花水橋から見る丹沢連峰

小野寺久美子さん（山下）

私の好きな散・歩・道

山下に移り住んで、早二十五年。自然に恵まれ、買い物にも事欠かない良い所です。にぎやかな街までは、散歩がてら四十分ほど。私は、その時通る花水橋から眺める景色が大好きです。

S字に曲がった花水川、そのはるか彼方に横たわる大山や丹沢連峰。そして、山の背の果てしない大空。特に早朝が良い。静かで空気が澄んでいて、景色を邪魔する電線などがないのもこの場所ならでは。写真や絵の良いアングルになりそうです。

一、二月の寒いころは、ことのほか素晴らしい。雪化粧した山々が今登らんとする朝日に赤く染まる様は、巨大な彫刻でも見ているかのようです。

また、丹沢の山の様子で、その日の天気もわかります。朝主人を車で駅まで送る途中、必ず丹沢の山々に目をやります。霧で見えないときは雨、上空に少しでも青空が見えると回復、早朝から青空が広がっていれば、文句なしの快晴という具合です。

南には暖かい太平洋、そして北には丹沢山塊が冷たい北風を遮ってくれている温暖な湘南地区。この橋を通る度に、平塚に住んでいることの幸せを感じています。

《募集》日常親しんで通る散歩道を紹介していただくコーナー。五百字程度の紹介文をお送りください。

《送り先》〒254平塚市浅間町9－1　平塚市企画部広報広聴課「私の好きな散歩道」係。

労働セミナー　わたしの生き方、働き方

日時　2月14日(火)
午後6時～8時

会場　勤労会館

講師　石川みゆきさん

講演　わたしの生き方、働き方

・入場は無料。保育室を用意するので、希望される方はご連絡を。駐車場がないので、車でのご来場はご遠慮を。

※問い合わせ　勤労会館　電話32―3355

《石川みゆきプロフィール》フリーアナウンサー、ニッポン放送「高島秀武のお早よう！中年探偵団」で活躍中。

老人クラブへ、ぜひ入会を

平塚市老人クラブ連合会は、高齢者自らの幸せを高めることを目的に、ただいま、172クラブ10,400余人の会員がいる。高齢化をめぐる諸問題の中で、共に楽しい仲間づくりをするために、現在1人でも多くの会員を募集している。魅力ある長寿社会建設のため、老人クラブにご協力を。

◇入会資格　市内在住の60歳以上の人
◇会費　月100円程度
◇入会方法　お近くの老人クラブに申し込みを

※問い合わせ　平塚市老人クラブ連合会事務局　電話33―2333　内線29

平塚市の財政状況

平成六年度当初予算の全会計の合計は、一千五百九億六千九十六万四千円であった。その後、一般会計では遠藤原一般廃棄物最終処分場第二期整備事業、道路新設改良事業等で十六億三千万円余り、特別会計では競輪事業会計で実績補正等の八十四億三千万円余り、下水道事業会計で十五億円余りなど合計百十六億三千八十三万円を補正した。

これらの補正額を加えた九月末日における全会計の予算額の合計は、一千六百二十五億九千百七十九万四千円となった。これは、当初予算比で七・七％の伸びとなり、前年同期比では四・四％、六十九億一千二百七十九万円の増となる。

なお、一般会計の九月末日の予算総額は七百三十二億六千七百二十五万五千円で、前年同期に比べ一・七％の減となっている。

平成6年度の主な事業

〔生活・福祉環境づくり〕
- 仮称南部福祉会館等複合施設建設事業（6～7年度継続）　12億2,018万円
- 火葬場整備事業（4～6年度継続）　12億1,270万円
- 老人福祉施設入所委託経費　9億3,616万円
- 遠藤原一般廃棄物最終処分場第2期整備事業（6～8年度継続）　3億9,473万円
- ごみ収集経費　2億8,287万円

〔産業・経済環境づくり〕
- 漁港整備・利用調整事業　7億8,847万円
- 中小企業金融対策経費　6億6,429万円
- 勤労者金融対策事業　4億7,000万円
- 宝町ショッピングモール整備事業　3億8,414万円
- 農業環境総合整備事業　2億4,194万円

〔教育・文化環境づくり〕
- 金目小学校校舎新改築事業　6億0,800万円
- 大野子どもの家整備事業　1億8,825万円
- 平塚市文化振興基金積立金　1億0,500万円

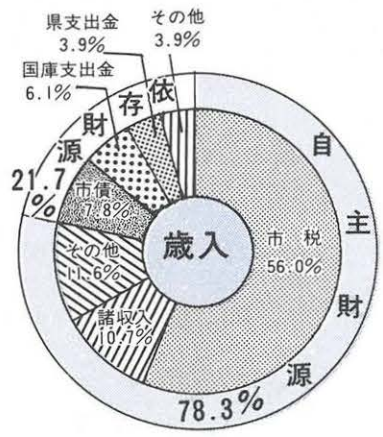
〔都市環境づくり〕
- 公共下水道事業　154億3,051万円
- 都市計画街路整備事業（八幡神社土屋線、日向岡トンネル、平塚山下線など）　17億2,667万円
- 公園用地取得事業（金目親水・仮称北金目・なでしこ・真土大塚山等）　21億8,414万円
- 幹線道路整備事業（金目神戸線、真土金目線）　6億1,891万円
- 湘南平ビューランドプラン21経費（5～6年度継続）　4億8,445万円

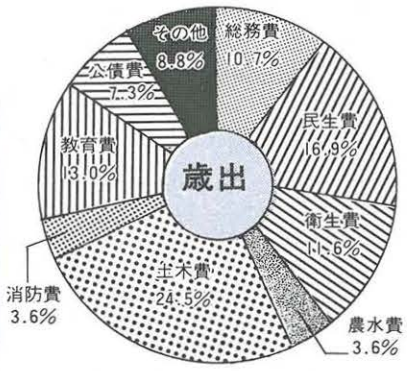
平成6年度各会計別予算

（6年9月末現在）

会計別	予算額（万円単位に四捨五入）
一般会計	**727億7,990万円**
特別会計	**788億3,682万円**
・競輪事業会計	388億1,632万円
・国民健康保険事業会計	109億2,861万円
・都市改造事業会計	2億4,870万円
・下水道事業会計	154億3,051万円
・都市施設用地取得事業会計	15億2,287万円
・食肉センター会計	1億6,900万円
・交通災害共済事業会計	6,200万円
・水産物地方卸売市場事業会計	3,060万円
・総合公園用地取得事業会計	8億5,209万円
・老人保健医療事業会計	107億7,612万円
病院事業会計	**109億5,600万円**
合計	1,625億9,179万円

一般会計予算内訳

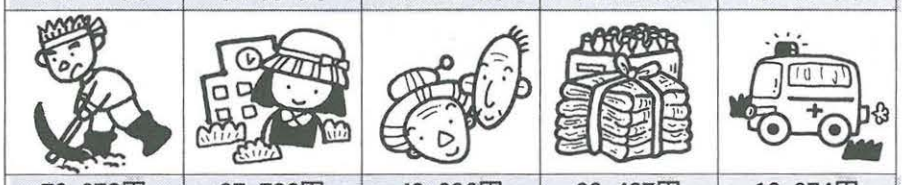




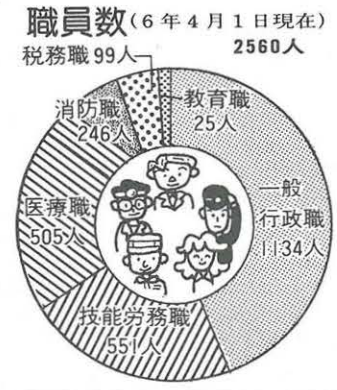
市税
95,243円

市民1人当たりの予算と市税

（市税は9月末日現在の負担額を、その他は9月末日現在の予算額を人口で割ったもの）

土木費	教育費	民生費	衛生費	消防費
				
70,872円	37,726円	49,036円	33,487円	10,374円

職員数（6年4月1日現在）



調整手当	区分	平塚市	神奈川県
	支給対象地域	全地域	全地域
	支給率	10%	10%
	支給対象職員	全職員 2,560人	—
	支給対象職員1人当たり平均支給年額（5年度決算）	411,506円	—

区分		平塚市（平成5年度支給割合） 期末	平塚市 勤勉	国（平成5年度支給割合） 期末	国 勤勉
期末・勤勉手当	3月期	0.52月分	—	0.5月分	—
	6月期	1.65月分	0.6月分	1.6月分	0.6月分
	12月期	2.10月分	0.6月分	2.0月分	0.6月分
	計	4.27月分	1.2月分	4.1月分	1.2月分

区分			平塚市 自己都合	平塚市 勧奨・定年	国 自己都合	国 勧奨・定年
平成5年度 退職手当 支給率		勤続20年	21.0月分	35.28月分	21.0月分	28.875月分
		勤続25年	33.75月分	45.36月分	33.75月分	44.55月分
		勤続35年	47.5月分	62.7月分	47.5月分	62.7月分
		最高限度額	62.7月分	62.7月分	60.0月分	62.7月分
	その他の加算措置		定年前早期退職特例措置（2.5～12.5%加算）		定年前早期退職特例措置（2～20%加算）	
	退職時特別昇給		勤続10年以上20年未満…1号給 勤続20年以上……2号給		退職時特別昇給…1号俸	
5年度退職手当職員1人当たり平均支給額（5年度決算）（全職種）			自己都合	勧奨・定年	—	
			1,522千円	23,721千円		
平均勤続年数			5.3年	30.1年		

9、特別職の報酬等の状況（平成6年4月1日現在）

区分		平塚市	
給料（月額）	市長	1,016,000円	
	助役	842,000円	
	収入役	735,000円	
報酬（月額）	議長	621,000円	
	副議長	545,000円	
	議員	505,000円	
期末手当（5年度支給割合）	市長	3月期	0.5月分
	助役	6月期	2.21月分
	収入役	12月期	2.70月分
	計		5.41月分
	議会関係も同様の支給割合		

☆職員の給与状況表の見方

①1表、2表については、全国的に比較しやすい普通会計によっている。
②3表、6表、7表については、自治省の給与実態調査資料による一般行政職に技能労務職を加えている。
③8表については、全職員をベースにしている。

10、定員の状況

（部門別職員数の状況・各年4月1日現在）

部門	職員数 平成4年	平成5年	平成6年
一般行政部門	1208人	1225人	1255人
特別行政（教育、消防）部門	619人	644人	645人
公営企業等会計（病院、下水道事業、競輪場等）部門	639人	645人	660人
総計	2466人	2514人	2560人
条例で定められた職員定数	2515人	2610人	2610人

職員数は一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を保有する休職者、派遣職員などを含み、臨時または非常勤職員を除いている。

催し物コーナー

図書館

☆映画会

◎1月22日（日）10時、14時、中央館
プロヴァンス物語―マルセルのお城

☆ビデオ映画会

◎1月29日（日）10時、14時、中央館
そんごくう、くるみわり人形
◎2月5日（日）10時、14時、中央館
もも太郎、かさじぞう、コロンブス、一休
◎2月12日（日）10時、14時、中央館
いっすん法師、つるの恩がえし、ライト兄弟、ベーブルース

☆雑誌のご利用を

図書館では、中央館186タイトル、北館122タイトル、西館149タイトルの雑誌を購入している。いずれも最新号は借りられないが、バックナンバーは借りられる。どうぞ、ご利用を。

◇開館時間　火～日曜日9時～16時50分（金曜日のみ、中央館の貸出室と参考室は9時～18時50分）
◇休館日　毎週月曜日、月末
◇中央図書館
〒254 浅間町12―41　電話31―0415
◇北図書館
〒254 田村5155―1　電話53―1232
◇西図書館
〒254 山下760―3　電話36―3555

博物館

☆プラネタリウム「地球のしっぽ」

・投影日　1月14日（土）～3月12日（日）の土・日曜日
・時間　11時と14時の2回
・観覧料　100円

☆寄贈品コーナー

◎「学校教育部門：本間コレクション（木地玩具）」
本間コレクションのうち、今回は木地だるまをはじめ、だるま絵の描かれたこけし、こま、各種木地玩具を展示。
・期限　1月29日（日）まで

◎「生物部門：津久井湖・相模湖のプランクトン」
津久井湖・相模湖に生息するプランクトンを写真パネルで展示。
・期間　2月1日（水）～26日（日）

☆星を見る会「冬の星座」

・日時　1月27日（金）19時～20時30分
・会場　博物館屋上（科学教室集合）
・参加　自由（曇・雨天時中止）

☆体験学習「日時計を作ろう」

・日時　2月5日（日）9時～12時
・会場　博物館科学教室
・参加費　200円
・定員　20人（多数抽選）
・申し込み　往復はがきに住所・氏名・電話番号を記入のうえ、博物館「日時計を作ろう」係へ
・申込期限　1月20日（金）
◇開館時間　9時～16時50分
◇休館日　毎週月曜日、月末
◇博物館
〒254 浅間町12―41　電話33―5111

美術館

☆市民アートギャラリー

【針布（すぼ）るパッチワーク展】
・期間　1月18日（水）～22日（日）
【岡村工房陶芸教室展】
・期間　1月25日（水）～29日（日）
【ろうきん子供書初め展】
・期間　2月3日（金）～5日（日）
【供笑の会展】
・期間　2月3日（金）～5日（日）
【波の子造形教室作品展】
・期間　2月8日（水）～14日（火）
◇開館時間　9時30分～16時50分
◇休館日　毎週月曜日
◇美術館
〒254 西八幡1-1-3　電話35―2111